

## 1. 平成28年度における概況

### (1) 上水道事業

平成28年度末の事業数は26である。

全事業の現在給水人口は1,768,514人で前年度(1,775,449人)より6,935人(0.4%)減少している。

年間給水量は244,897千 $m^3$ で、前年度(245,838千 $m^3$ )より941千 $m^3$ (0.4%)減少しており、実績1日最大給水量は763,433 $m^3$ で、前年度(768,177 $m^3$ )より4,744 $m^3$ (0.6%)減少している。

給水収益は35,342,775千円で、前年度(35,367,629千円)より24,854千円(0.07%)減少し、給水人口1人あたりの水道料金負担額は、年間19,984円となっている。

年間取水量は251,988千 $m^3$ で、前年度(254,372千 $m^3$ )より2,384千 $m^3$ (0.9%)減少し、取水量に対するロス率2.9%である。

年間有収水量は213,090千 $m^3$ で、有収率は87.0%である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の169,919千 $m^3$ で、次いで営業用の32,674千 $m^3$ となっている。

供給単価は166円/ $m^3$ である。

### (2) 簡易水道事業

平成28年度末の事業数は76である。

全事業の現在給水人口は59,036人で、前年度(60,495人)より1,459人(2.4%)減少し、年間給水量は9,929千 $m^3$ で前年度(10,083千 $m^3$ )より154千 $m^3$ (1.5%)減少した。

1日平均27,204 $m^3$ を給水しており、前年度(27,549 $m^3$ )より345 $m^3$ (1.3%)の減少となった。

年間有収水量は7,166千 $m^3$ で前年度(7,288千 $m^3$ )より122千 $m^3$ (1.7%)減少し、有収率は72.2%であった。

### (3) 専用水道

専用水道施設は159であり、現在給水人口は16,606人である。

159施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが68施設で現在給水人口は1,305人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている(自己水源との併用も含む)」ものは91施設で現在給水人口は15,301人である。